令和2年度 課の運営方針書

シティネットワーク推進部　市民の声を聞く課

1　課の運営方針

【課の使命】

市民と行政が相互に理解し合える新たな広聴システムを推進するため、市民がまちづくりについての意見や提言ができる環境をさらに整え、その声にしっかり応えていくとともに、その内容を市民に伝え、まち全体で市民や行政の思い、考えを共有し、「分かり合える」市政の実現に取り組んでいきます。

【課の目標】

①「まちづくり提言制度」の拡充
本庁と総合支所に設置している「まちづくり提言箱」を今後は、支所、市民センターにも増設し、市民の皆様にとって、より意見、提言をしやすい環境を整備していきます。
4か所⇒36か所

②市民との意見交換する場の開催
市長と市民が直接語り合う懇談会等を開催し、市民の声を直接伺い市政へ反映するとともに市民の理解を深めていきます。

③市政に対する調査
市ホームページ等を活用したまちづくりに関するアンケート調査等を実施し、一人でも多くの方の声を聞く体制を整えます。

④提言に対する市の考えや取り組みを市民に分かりやすく公表
庁内連携のもと、いただいた意見は、提言者への回答に加えて、市政への提言についてはホームページや市広報で市民にも広く公表し、共有することで市民と行政の結び付きを強化していきます。

【働き方改革による業務改善等の取組】
意見や提言について、受付から公表までの仕組みについて庁内で理解や徹底を図り、円滑かつ効率的に業務が遂行できるよう取り組みます。

2　担当（係）の使命（果たす役割）

（広聴担当）
新たな広聴活動に取り組み推進するため、「まちづくり提言」の仕組みを庁内に周知・徹底を図ります。また、提言者へ回答するとともに、ホームページや市広報で市民の皆様にも広く公表し、共有することで市民と行政の結び付きを図ります。

3　課の経営資源

（1）課の体制

職員数	3 人	うち	正職員	3 人	・	会計年度任用職員	人	
人件費	正職員	22,032 千円	会計年度任用職員	千円				

※H30職員平均給与（　7,344　千円）ベース　　※予算計上額

（2）事業規模

歳入予算額	千円	歳出予算額	200 千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数　1 事業

シティネットワーク推進部　市民の声を聞く課

４　課の中期目標（優先順）　第２次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果　（最終目標）
1	９　都市経営 ２　適正かつ透明な行政運営の推進 ４　広報広聴の充実	市民がまちづくりについての意見や提言ができる環境をさらに整え、市民と行政が共に「分かり合える」市政の実現に取り組んでいきます。 【具体的な取組み】 〇「まちづくり提言制度」の拡充　　提言箱の設置数　4か所⇒36か所 〇市長と市民が意見交換する懇談会等の開催 〇市ホームページ等を活用したまちづくりに関するアンケート調査等の実施 〇提言に対する市の考えや取り組みを市民に分かりやすく公表